

# 研究課題名「医療機関における医療機器等を安全に使用するための情報共有のあり方の研究～医療機器等に関連する医療事故・ヒヤリハット事例における再発事例の調査と類型化に関する研究～」に関する情報公開

## 1. 研究の対象

2020年4月1日～2022年3月31日に当院において通院もしくは入院で治療を受けられた方を対象とします。

## 2. 研究目的・方法・研究期間

医療機器や医療材料に関連した医療事故・ヒヤリハット（不具合を含む）事例の中には、いまなお繰り返し発生しているものがあります。これらの再発事例や類似の事例を収集し、発生要因を分析、類型化することで、再発防止に役立てます。また、このような報告が少ないと、再発防止のための方策を十分に検討することができないため、質の高い報告を収集する方策についても検討します。研究期間は2023年3月までを予定しています。

## 3. 研究に用いる試料・情報の種類

医療機器や医療材料に関連したインシデント（不具合）報告、使用した医療機器、医療材料です。

## 4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

なお、データ収集後は個人の特定が不可能な状態となりますので削除できない場合があります。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

名古屋市昭和区鶴舞町 65 052-744-2940

名古屋大学医学部附属病院 患者安全推進部 梅村朋

研究責任者：

名古屋大学医学部附属病院 患者安全推進部 長尾能雅